



あまぬまだより

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumashou/> 杉並区立天沼小学校



スタートライン

校長 中島 豊

新潟県上越市は、戦国時代に上杉謙信の城下町として栄え、東京都の約半分の面積に20万人が暮らす日本海沿岸の都市で、昭和20年には日本の気象記録上最深となる積雪377cmを記録した豪雪地域です。

その町で今、大きな教育改革が進行中です。市内にある72すべての小中学校で、来年の4月からコミュニティスクールとしての学校運営を開始するというのです。各学校では戸惑いつつも、現在、その実施に向けて学校運営協議会委員やコーディネーターの人選、学校支援地域本部の設営等の準備を急ピッチで進めています。

去る7月5日、文部科学省は、「学校運営の改善の在り方等に関する調査研究協力者会議」の提言を公表しました。そこでは、今後、すべての学校が「地域とともにある学校」を目指すべきであることが提唱され、目指すべき学校運営の「3つの姿」と今後の推進方策について提言されています。「3つの姿」とは、

- 1 関係者が当事者意識をもって「熟議(熟慮と議論)」を重ねること
- 2 学校と地域の人々が「協働」して活動すること
- 3 学校が組織として力を発揮するための「マネジメント」

で、その「仕掛け」として、学校運営協議会制度(CS) や学校関係者評価の導入があるのです。

先月の6日、その文部科学省を主会場として、岩手、宮城会場とをLIVE中継で結んだ「全国生涯学習ネットワークフォーラム」が開かれました。

東日本大震災後の取り組みや震災から見えてきた成果や課題を踏まえ、生涯学習を通じた新しい地域づくり・社会づくりについて協議を行い、関係者間のネットワークを樹立するのがねらいですが、本校6年生の有志11名も、三鷹市の小中学生とともに東京代表として参加しました。

メモを取りながら双方の考え方や意見を傾聴して、現地の小中学生とモニター越しの「熟議」を展開し、今後に向けての提唱をキーワードで伝え合うという2時間のプログラムに真摯に取り組みました。

CSの構築にしても、フォーラムの熟議にしても、大切なのは同じテーブルについて、同じ目的意識をもち、達成のために共に試行錯誤する過程(プロセス)です。

特に新しい企画や取り組みにおいては、当初から完璧な姿形、システムを実現するのはなかなか困難で、関係する人々が、根城とするスペースで顔を突き合わせて根気よく課題解決に向けて協議する、そのプロセスこそが重要です。右往左往する中で努力することを通してお互いの立場を解し、共通の認識をもつことができるようになります。それが、すべての始まりとなるのです。

今回、子供たちが熟議を通して練り上げたキーワードのトップは「笑顔」と「挨拶」でした。

間もなく新校舎に移ってからの学校生活が1年になります。この間、入学式や卒業式、運動会・学芸会といった各種行事をはじめ、クールヒートトレーニング(熱交換を伴わない冷暖房)の駆動、地下の多目的スペースセンターコートの活用、そして、あの3.11の大地震とそれに伴い幾度も見直した震災・避難訓練の実施…。

新しい施設を使っての様々な教育活動を展開し、それを皆様に支援していただきました。計画通り終了したものもあれば、課題が残り、改善を余儀なくしたものも多々あります。しかし、その都度、PTAの皆さんとの連携や、CSの委員の方々・AW(学校支援本部)のスタッフとの協力で、また、震災連絡会の皆さんに知恵を拝借しつつ、解決に取り組んでまいりました。

新校舎での完璧な体制作りには。まだ時間がかかりそうですが、1年目の今年は、そのための試行錯誤を繰り返す中で、その素地づくりには着手することができたのではないかと考えます。関わっていただいている全ての皆様に感謝申し上げます。

謙信の生誕地である春日山城は、戦いに明け暮れたその生涯とは裏腹に、晩秋の夕日に染まりゆっくりと色を変えていく長閑な日本海を眼下に、凛とした佇まいを見せ、彼が残した「愛」や「義」の精神は、今でも城下の学校で校訓として残されています。

天沼小学校の歴史は、まだ始まったばかりです。

.....今月の目標.....

学校をきれいにしましょう
(2学期の反省をしましょう)

寒さに負けず元気に過ごしましょう

みんなで楽しく食べましょう



12月の行事予定

日	曜	行 事 予 定
1	木	読書タイム 安全指導 保護者会(123年こだま)
2	金	長縄タイム 生活科教室(1年) 保護者会(456年)
3	土	ハピさた(芋煮会) グリーンフィルコンサート
4	日	
5	月	全校朝会 委員会活動 避難訓練
6	火	長縄タイム 社会科見学(6年)
7	水	読書タイム 天沼FP フォローアップタイム
8	木	音楽集会 社会科見学(5年)
9	金	長縄タイム
10	土	ハピさた(映画でクリスマス)
11	日	
12	月	全校朝会 クラブ活動
13	火	長縄タイム
14	水	長縄タイム 理科教室(4年) フォローアップタイム
15	木	読書タイム 長縄記録会
16	金	読書・かけあしタイム 長縄記録会(予備)
17	土	
18	日	
19	月	健康朝会
20	火	かけあし・読書タイム
21	水	読書タイム フォローアップタイム
22	木	読書タイム 終業式(3校時)
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	冬季休業始(～1月9日まで)
1月の行事予定		10日(火) 始業式 安全指導 委員会活動 給食始 11日(水) 読書タイム 天沼FP フォローアップタイム 12日(木) 読書タイム 書道体験(2・5年生) 13日(金) 読書タイム(低) かけあし(高) 16日(月) 全校朝会 避難訓練

THE

天沼小の魅力vol.8

感性を育むには、自然を体中で感じとれることが必要です。天沼小学校には、それを叶える場所があります。

雲ひとつない秋晴れの日には、太陽の広場から約20km先のスカイツリーと約120km先の富士山が見えます。10月から始まった野外給食は学年ごとに屋上で行っています。360°のパノラマをもつ最高のスカイレストランになります。民間委託のMTフードの調理員がその日は特別に一人2個のおにぎりを作ります。新しく購入したトレーに盛りつけ牛乳パックのピクニックランチです。ふかふかの高麗芝にすわるとハーブの香りが漂ってきます。レモンハーブ・ラベンダー・ローズマリー等季節ごとに花を咲かせ心地よい風が香っています。周りの花壇には柊などが育っていました。自動散水機が水やりの調整をしています。時々キセキレイ等の野鳥がえさを求めて散歩したり、友達を呼びあったりしています。美しい景色を眺め、静かな中にも野鳥の鳴き声が聞こえ、おいしいランチを食べ、爽やかなそよ風に吹かれると心は豊かになり素敵なお笑顔が広がります。

学校運営協議会だより

天沼小学校運営協議会が「学校評価」に協力する目的は、「天沼小学校 学校“力”」をより高めることにあります。

つまり、学校評価の結果に応じて、

- ①学校をよりよくするために、組織的、継続的な改善を図ること
- ②学校が説明責任を果たすことにより、保護者や地域住民から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めること
- ③学校に対する支援や条件整備の改善を図ることで、教育の質を保証し、その向上を図ることです。

この評価活動を通して天沼小学校の教育に対して、より注目をしていただき、「ともに考え」「ともに進み」そして「ともに育つ」という気持ちをもっていくことができればと考えています。

次回の学校運営協議会の予定 12月13日(火) 午後6時～

天沼中学校CSとの合同開催です。

※傍聴を希望される方は、副校長までご連絡ください。